

「幸運を呼ぶ愛天愛人愛国家庭生活」

武藤努 教区長

誰しもが求めているのが、幸せであります。では、如何にすれば幸運を引き寄せることが出来るでしょうか。それは、生活のあり方次第です。“朝起きる”、“家を出る”、“家に帰る”、“夜寝る”など、この単純な行動を繰り返しながら、私たちは生活をしています。幸せを引き寄せることができる生活の仕方が“愛天愛人愛国生活”であります。“愛天”とは、天を愛する生活です。天を愛すれば、天から愛され、天運を引き寄せてきます。“愛人”は、人を愛する生活です。人をたくさん愛すれば、たくさんの人から愛されます。“愛国”は、万物を愛する生活です。万物を愛すれば、万物運を引き寄せることになります。愛天愛人愛国生活は、単に地上の生活だけではなく、霊界まで影響していきます。すなわち霊界天国への準備生活になっていきます。愛の豊かさが霊界生活での永遠の豊かさを決定していくのであります。

“愛天”の中で大切なことのひとつが、真の父母様のお写真を家にお迎えし、また身につけることです。そして、家庭祭壇を築くことによって、天運を家に迎えることとなります。毎日、天の父母様に挨拶をしていくことが、愛天生活の基本であります。また、天のみ言を学ぶことです。天のみ言とは、天の父母様が真の父母様を通して私たちを愛する為に語られた言葉です。真の父母様の愛の魂がにじみ出た言葉であります。この天のみ言を声に出して読むことが訓読であり、天のみ言を書き写すことが訓読書写であります。訓読を通して目でみ言を見て、口に出してみ言を耳で聞くことによって、真の父母様の魂を私の心に入れていくことが愛天であります。

“愛人”とは、天の父母様が人を愛するように、人を愛する生活であります。見返りを求めず、与えて愛していくことです。特に笑顔は心の花であり、天も人も万物も笑い声を喜びます。人に笑顔を与えていくことは、人を愛することにもなっていきます。

“愛国”とは、万物を愛することです。家屋は天からの贈り物です。家屋には天井、床、壁がしっかりと建っていることで生活が出来ます。その天井、床、壁に感謝を捧げたことはあるでしょうか。この万物に神の愛がこもっているのです。家屋を掃除しながら自分の体を洗うように、家屋を綺麗に掃除していくことが重要であります。私たちは全ての万物を通して、神様の愛に囲まれて生活をしていることに感謝を捧げていくのも大切なことでもあります。

幸せを引き寄せる愛天愛人愛国の生活を実践して、永遠に生き続ける魂(霊人体)を豊かにしていく生活を心がけていきましょう。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2、伝道三日路程

12月10日(火)～12日(木) 全食口同参

3、京都教区祝福式

日時:12月15日(日) 14:00～

場所:京都教会

4、京都教区クリスマス礼拝

日時:12月22日(日) 11:00～

場所:ガレリアかめおか

5、京都を愛する書写の会

日時:12月24日(火) 10:30～

場所:京都教会

6、京都教区 清平役事19周年記念特別大役事ツアー

日程:2014年1月17日(金)～1月20日(月)

清平大役事参加、「野牧教会」訪問、市内観光など

7、京都セミナー(二日修練会)

日程:12月14日(土)・15日(日)、12月28日(土)・29日(日)

場所:サン・アカデミー京都

【1日目】13:30～20:00 (13:00受付)

【2日目】10:00～16:00 (9:30受付)

8、しあわせ講演会

毎週金曜日 10:30～、14:00～ 場所:サン・アカデミー京都

9、教区全体特別精誠祈禱会

毎週金曜日 21:00～ 場所:京都教会

10、VISION2020勝利の為の基台長及び区域長修練会

日程:12/19(木)～12/24(火)、1/12(日)～1/17(木)

11、清平修練会

12/13(金)～12/15(日)、12/21(土)～12/23(月)

☆12月は、霊肉界マッチング修練会が行われます。

霊肉界マッチング修練会:12/13(金)～12/15(日)

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Kyoto Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 武藤 努 牧師

京都市右京区西院西高田町 6

Tel: 075-313-0539 / Fax: 075-325-2712

E-mail: son_e2013@angel.ocn.ne.jp

京都HP: <http://www.uckyoito.org/>

式次第



執礼者：徐永運地区長

司会者：瀬古榮二教会長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱		
讃 頌	聖歌隊
花束贈呈		
挨拶 武藤努地区長	
映 像		
み言訓読	全 体
説 教	「新氏族的メシヤ出発」	
	徐永運地区長	
※讃 頌 聖歌 7 番	全 体
※祝 禱 徐永運地区長	
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ』

今週のみ言

氏族的メシヤという言葉は、なぜ出てきたのでしょうか。メシヤの立場は、父母の立場です。真の愛をもった主体にならなければ、父母の立場という言葉はあり得ません。墮落した世界に一つだけ残っている本然のものは、愛する子女のために生きる父母の心です。墮落した世界に威厳ある姿で残っているたった一つの本然の心情基準は、父母が子女を愛する心です。消えゆく心情圏ですが、それが創世以降、本質的形態として残っている火種と同じなのです。

新天聖經P967 (第二章 氏族的メシヤ 第一節 氏族的メシヤの宣布1)

天一国の歌

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 수려한 꽃봉오리
スリョハッコッポソオリ | 사랑의 장미
サラエチャミ | 秀麗なつぼみ
愛のバラ |
| 희망의 새소식이
ヒマンエセソシギ | 만발하도다
マンバルハドダ | 希望の
新しい知らせが満開だ |
| 오대양 육대주와
オデヤンユクデチュウ | 천주까지도
チョンチュッカヂド | 五大洋六大洲と
天宙までも |
| 억만세 태평성대
オンマンセ テピョンソンド | 길이 빛내세
ギリ ビンネセ | 億万歳太平聖代
永久に輝かせよう |
| 자유 천일국
チャユ チョニルグク | | 自由の天一国 |
| 2. 송고한 하늘 빛깔
スンゴハン ハヌル ビッカル | 순결의 백합
スンギョレ ベッカブ | 崇高な天の色彩
純潔のユリ |
| 선하고 빛난 정신
ソンハゴ ビンナン チョンシン | 이어가도다
イオガドダ | 善良で輝く精神が
続いていく |
| 오대양 육대주와
オデヤンユクデチュウ | 천주까지도
チョンチュッカヂド | 五大洋六大洲と
天宙までも |
| 억만세 태평성대
オンマンセ テピョンソンド | 길이 빛내세
ギリ ビンネセ | 億万歳太平聖代
永久に輝かせよう |
| 평화 천일국
ピョンファ チョニルグク | | 平和の天一国 |
| 3. 순정의 기쁨 있다
スンチョンエ 기쁨 미트타 | 천년 학 나라
チョンニョンハン ナレ | 純情の気品ある
千年鶴の翼 |
| 영생의 이상향을
ヨンセン에 이산히안울 | 나타내도다
ナタネドダ | 永生の理想郷を
示している |
| 오대양 육대주와
オデヤンユクデチュウ | 천주까지도
チョンチュッカヂド | 五大洋六大洲と
天宙までも |
| 억만세 태평성대
オンマン세 테ピョン소न्द | 길이 빛내세
ギリ 빈네세 | 億万歳太平聖代
永久に輝かせよう |
| 통일 천일국
통일 천일국 | | 統一の天一国 |
| 4. 사계절 휘날리는
사케철로 파이날리민 | 천일국 깃발
천지인 참부모님
천지인 참부모님 | 四季にはためく
天一国の旗
天地人真の父母様が
望まれる |
| 오대양 육대주와
오대양 육대주와 | 천주까지도
천주까지도 | 五大洋六大洲と
天宙までも |
| 억만세 태평성대
억만세 태평성대 | 길이 빛내세
길이 빛내세 | 億万歳太平聖代
永久に輝かせよう |
| 행복 천일국
행복 천일국 | | 幸福の天一国 |

統一運動

第17回「全国中和文化祭西日本大会」を開催

11月23日(土)、大阪府の会場で、第17回「全国中和文化祭・西日本大会」が開催されました。1地区から6地区の各代表が集った17日の東日本大会に続き、7地区から13地区の各代表が大阪の地に集い、日頃の練習の成果を4部門で発表し競い合いました。

今回の西日本大会には、韓国日文科孝進様夫人であられる崔妍娥様に参加され、また、李海玉・全国祝福家庭総連合会総会長夫人も日本の祝福家庭を代表し参加されました。崔妍娥様は、昨年の東日本大会に参加されて以来、2回目の中和文化祭参加となります。昨年はエンターテインメント部門のみのご鑑賞でしたが、今年はエンターテインメント部門の他に、中高生たちの原理講義やスピーチ発表もご覧になられ、その雄姿に感銘を受けられていました。

大会は午前中に中学生を対象としたチャート原理講義部門の発表、午後より原理講義部門とスピーチ部門が同時並行で行われました。そして、エンターテインメント部門は、今年1年間の中高生部のスローガンにも含まれる「忠孝」をテーマに、各地区を代表した教区がそれぞれ発表を行いました。優勝した奈良教区は2009年の第13回大会より5連覇を達成し、その創意工夫を凝らした演舞を披露しました。イエス様と文鮮明師の、生涯を通じ根底に流れる天に対する忠孝の姿勢を表現し、最後は一条乱れぬ力強い踊りで会場を沸かせました。

最後に、閉会式で崔妍娥様が登場され、受賞者への表彰と中高生に対するメッセージを語って下さいました。崔妍娥様は、「皆さんは未来の希望、天の誇り、喜びの源泉である」という日本の中高生に対する韓鶴子総裁のメッセージを紹介されました。そして、「私たちは一つの父母を中心とした一つの兄弟姉妹であり、一つの大家族である」ことを強調され、中高生たちを激励されました。中高生たちは真のご家庭の香りに触れ、希望と誇りと喜びを抱き再出発する機会となりました。

【参加者の感想】

エンターテインメントは、年々レベルがあがっていて、本当に統一教会の発展の速さを感じます。本当に感動して泣きそうになりました。メッセージ性を強く感じました。また、創造力にも感動しました。どうしたらあのような演出を思いつくだろうと考えた時、やはり神様は人間に、自分に似せて創造性を与えてつくってくださったからであると実感しました。西日本大会は終わりましたが、これからが出発です。ここから下がるのではなく、日々成長、全力投球で、神様の心情、願いを求め、神様とともにどんな試練も乗り越えていく私となっていきたいと思いました。

(三重教区所属中学2年生女子)

